

**平成 29 年度  
鳥取市ボランティア・市民活動センター  
事業報告書**

**鳥取市ボランティア・市民活動センター**

## 1 市民活動拠点アクティブとっりの管理運営、利用促進・・・【資料1】

- (1) 団体登録、会議室利用の貸し出し
- (2) 団体専用ロッカー、団体専用情報ボックスの貸し出し
- (3) 印刷機、コピー機、交流ロビーの利用促進
- (4) 市民活動の積極的な情報提供
- (5) 市民活動団体パネルサービスの充実
- (6) 市民活動団体専用掲示板の設置及び管理、運営(駅南庁舎)

## 2 運営委員会の開催について

(年2回開催)・・・運営委員 9名

開催日時	内 容	出席者
10月16日(月) 10:00～11:30	・平成29年度事業中間報告について ・平成30年度予算方針(案)及び予算(案)について	8名
2月27日(火) 10:00～11:30	・平成29年度事業中間報告について ・平成30年度事業計画・予算について ・2017市民活動フェスタ in とっりについて ・印刷機、複合機について	7名

## 3 鳥取市社会奉仕活動等補償制度等の登録及び受付窓口

(1) 鳥取市社会奉仕活動等補償制度(\*保険料は市が一括して負担)

No.	区 分	内 容	内 訳
1	公共的活動	市及び公共的団体が主催する行事、催し物、運動等の活動のうち、市民が参加する活動で日帰りのもの。 (市民体育祭、各種イベントなど)	143主催団体 59,515名
2	社会奉仕活動	自らの利益を目的とせず、無報酬(実費弁償を除く)で労力を提供する活動で日帰りのもの。	753グループ 345,486名
3	事故発生件数 (保険金支給件数)	上記活動中事故したもの。	26件(内2件取下げ) (公共的活動 15件) (社会奉仕活動 11件 内2件取下げ)

※事故発生件数の地域別内訳

保険種別/地域	鳥取地域	新市域			計
		東部地域	南部地域	西部地域	
公共的活動	8	2	5	0	15
社会奉仕活動	6	0	0	3	9
計	14	2	5	3	24

(2) ボランティア活動保険及び行事用保険(全国社会福祉協議会)

No.	区 分	内 容	内 訳
1	ボランティア活動保険	自発的な意思により他人や社会に貢献する無償ボランティア活動	加入者数872名 (災害ボラ24名)
2	ボランティア行事用保険	地域福祉活動の一環として行うボランティア活動に関する各種行事	加入行事数71件 加入者数4,845名

#### 4 各種相談、登録及び調査活動の充実

(1) ボランティア・市民活動等の相談窓口

相談内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1〔活動先紹介(団体・施設)〕			1			1	2	1					5
2〔助成相談〕	2						1	1	1	1		1	7
3〔保険相談〕		1	4		1	2	2		1	1	3		15
4〔ボランティア募集〕			1		1	1		1			2		6
5〔NPO(任意・法人)〕						1	2						3
6〔団体登録・アクティブ〕					1			1			1		3
7〔介護ボランティア〕													0
8〔団体紹介〕		3	1	4	1		2	1				1	16
9〔その他〕					2	1		1	1	1		1	8
計	2	4	7	4	6	6	9	6	3	3	6	3	63

(2) マッチング件数(4月～3月末合計)

種 類	件数	種 類	件数
1〔個人-個人〕	0	5〔団体-施設〕	2
2〔個人-団体〕	2	6〔企業-団体〕	0
3〔個人-施設〕	3	7〔企業-施設〕	0
4〔団体-団体〕	1	8〔その他〕	1
合計			9

総括

各種相談について、相談内容や対応等を記録し、職員間で情報共有している。中には、継続案件もあり支援について職員間で検討しながら対応できるよう努めている。

(3) イベントボランティア、イベント託児ボランティアの登録 ( )は前年度

登 録 種 別	登 録	依頼件数	参加者
イベントボランティア	36名(53名)	11件/12団体 (30件/23団体)	22名+4団体※ (49名+11団体)
イベント託児ボランティア	23名(32名)	16件/3団体 (15件/2団体)	26名(29名)

※団体は施設への演芸訪問等

#### 総括

ボランティアのマッチング制度として、各種関係機関、登録団体等に広報を行い制度の周知を図っていききたい。また、本制度以外にもボランティア活動の方法はあり、多様な情報提供に努めていききたい。

#### (4) 介護支援ボランティア事業

- ・登録対象者:介護保険第1号被保険者で介護認定を受けていない方
- ・受入施設:市が指定した高齢者福祉施設、事業所
- ・スタンプ:1時間1ポイント(1日最大2ポイント)を施設が押印
- ・換金:1ポイントを100円で換金(最大10,000円)、翌年度に登録者(換金希望者)に支払 ※換金業務は市が行う。

《登録状況》 \* ( ) 平成29年度新規

鳥取	国府	福部	河原	用瀬	佐治	気高	鹿野	青谷	計
110(4)	4(0)	5(0)	15(1)	0(0)	2(0)	3(0)	0(0)	6(0)	145(5)

#### 総括

広報活動、登録者への通知は行政が行うため、登録者の受付業務のみを受け付けている事業であるが、センターとしては、ボランティア入門講座での周知に努めていききたい。

#### (5) ボランティア受け入れ機関ニーズ調査

- 調査依頼日・・・6月2日(金)
- 調査施設数・・・228施設(前年度228施設)
- 回答数・・・120(回答率52.6%) \* 前年度122(回答率53.5%)
- 冊子発行(8月)・・・活動入門冊子とっとりボランティア21～募集情報編～
- ボランティア受入施設・・・119施設

#### (6) 市民活動拠点アクティブとっとり登録団体アンケート調査

- 実施方法・・・平成29年団体登録更新時に併せて調査
- 回答団体・・・138団体
- アンケート集計及び意見等に対する回答・・・【資料2】

#### 総括

登録団体からの意見を聞く機会として、団体登録更新調査と併せてアンケート調査を実施。アクティブ、センター、市に対する意見・要望等については、可能な範囲で改善するとともに今後のアクティブとっとり及びセンター運営の参考としたい。

## 5 広報活動の強化、幅広い情報提供

- (1) 各地区公民館への全事業情報提供及び広報活動の工夫
- (2) 市報・社協だより・新聞・マスコミ・CATVの積極的活用
- (3) 活動入門冊子「とっとりボランティア21」を活用した情報提供、活動紹介  
4種類【①基礎入門編 ②募集情報編 ③活動グループ・団体編 ④NPO編】
- (4) メールマガジンの定期的発行(毎月1回 1日) 購読者数 130名
- (5) 情報紙「トリボラ通信」の定期的発行(毎月1回 15日)  
発行部数 528部(678部)/104箇所(205箇所)  
※( )は市社協広報紙発行時の部数 年4回

- (6) ホームページの更新 (<http://www.tottoricity-syakyo.or.jp/tvc/>)
- (7) ボランティア・市民活動ビデオライブラリーの整備、貸し出し 0件
- (8) ボランティア・市民活動書籍の貸し出し 1件
- (9) 備品貸し出しリストの作成 液晶プロジェクター 90件/スクリーン 51件

## 6 各分室(鳥取市社会福祉協議会各総合福祉センター内設置)との連携強化

- (1) 各分室の機能強化、講座運営
  - ① 情報コーナーの拡充、センターと連携を密にした事業展開
  - ② センター情報及び地域性のある分室情報の提供に取り組む
- (2) 分室担当者会議 場所: 市民活動拠点アクティブとっとり会議室

回	開催日時
第1回	4月27日(木) 14:30~15:30
第2回	11月7日(火) 8:45~10:00

## 7 ボランティア・NPO・市民活動養成・研修事業

- (1) はじめてみませんか? ~ボランティア入門講座~ 講師: センター職員
  - ① センター開催(年36回) 場所: 市民活動拠点アクティブとっとり会議室・・・【資料3】  
( )は前年度

開催時間帯	回数	参加者
午前の部(10:30~11:45)	17回(15回)	16名(14名)
午後の部(14:00~15:15)	13回(15回)	13名(20名)
夜間の部(19:00~20:15)	6回(6回)	6名(7名)
【土曜日開催】	【6回(6回)】	【2名(8名)】
計	36回(36回)	35名(41名)

### 総括

毎月3回、時間帯・曜日を工夫しながら開催している。昨年度に比べ受講者が減ってきているため、チラシ、新聞、情報紙、市報、HP等で広報強化を図っていききたい。地道な取組ではあるが、ボランティアのきっかけづくりの講座として回数、時間帯を検討し継続して実施したい。

- ② 分室開催型(各分室年1回×8分室) 講師: センター職員

分室名	開催日時	場所	参加者
気高町	6月1日(木) 10:30~12:00	浜村小学校(4年生)	30名
	2月5日(月) 10:30~12:00	宝木小学校(4年生)	8名
国府町	8月28日(月) 13:30~14:45	あおば地区公民館	2名
河原町	11月28日(火) ①10:00~11:15 ②13:30~14:45	河原町老人福祉センター	0名
青谷町	11月28日(火) 10:30~12:00	青谷小学校(4年生)	39名
佐治町	11月29日(水) ①10:00~11:15 ②13:30~14:45	佐治町老人福祉センター	0名
用瀬町	1月17日(水) 10:30~12:00	用瀬小学校(3年生)	18名
福部町	1月24日(水) 10:30~12:10	福部未来学園小学校(3年生)	16名
鹿野町	2月28日(水) 10:40~12:10	鹿野小学校(4年生)	20名

総括  
分室と連携を図りながら地域の実情に応じて一般向け講座、小学生を対象とした福祉講座等を開催している。ボランティア関連の講座として今後も開催していきたい。

③地域出前型「はじめてみませんか?～ボランティア入門講座～」

3名以上の要請があれば随時実施 講師:センター職員

No.	依頼団体・機関	開催日時	場所	参加者
1	鳥取西高等学校	4月26日(水) 15:00～16:20	鳥取西高等学校	33名
2	因幡地区郵便局長 婦人会	6月11日(日) 10:00～11:15	高齢者福祉センター	40名
3	鳥取市子育て支援 ネットワーク	1月16日(火) 10:05～10:25	さわやか会館	18名

総括  
内容は依頼者の希望に応じて柔軟に対応が可能。今後もPR強化に努めていきたい。

(2)㊦ボランティアステップアップ講座

開催日時/場所	講師	参加者
7月20日(木)13:30～15:30 さわやか会館	活動紹介 鳥取市立図書館 桑の実会 ファミリーサポートセンター 体験発表 国府町 小山辰枝 氏	12名

総括  
過去(H26～28年度)ボランティア入門講座を受講された方を対象に、次なるステップアップのための支援として、より具体的な活動を紹介する講座として開催した。今後も2、3年に1回のペースで開催していきたい。

(3)かんたんなレクリエーション講座(年5回)

①センター開催(年2回)

開催日時/場所	講師	参加者
4月21日(金)13:30～15:00 さわやか会館3階多目的室	鳥取市レクリエーション協会 塚田 比佳里 氏	16名
9月26日(火)10:00～11:30 さわやか会館3階多目的室	鳥取市レクリエーション協会 中嶋 久美子 氏	13名

②ブロック別開催(年1回×3ブロック)計3回

ブロック名	開催日時/場所	講師	参加者
南部	6月28日(水)13:30～15:00 佐治町地域活性化センター	鳥取市レクリエーション協会 猪迫 由美 氏	26名
西部	8月21日(月)13:30～15:00 青谷町老人福祉センター	鳥取市レクリエーション協会 鎌谷 眞里子 氏	21名

東 部	2月6日(火)13:30~15:00 砂丘温泉ふれあい会館	鳥取市レクリエーション協会 米澤 真理子 氏	9名
-----	----------------------------------	---------------------------	----

総括  
リピーターも多く、習得したレクリエーションを地域や職場で活用されており、ボランティアの育成に寄与している。東部ブロックの参加者が少ないため、来年度は東部ブロックをセンター開催と統合し、センター開催年2回、南部、西部ブロック各年1回で実施したい。

#### (4) NPO法人設立アドバイス講座(年2回)

No.	開催日時/場所	講 師	参加者
1	6月21日(水)13:30~15:00 市民活動拠点アクティブとっとり会議室	県参画協働課職員	8名
2	2月8日(木)13:30~15:00 市民活動拠点アクティブとっとり会議室	県参画協働課職員	10名

総括  
毎年少しずつ増えていた法人数も最近停滞傾向にある。NPO法人以外の組織化もあり選択肢が増えていることも原因として考えられる。

#### (5) NPOなんでも相談会(年12回)

開催時間帯	回 数	参加者
午前の部(10:00~11:30)	4回(4回)	2名(1名)
午後の部(13:30~15:00)	4回(4回)	2名(6名)
夜間の部(18:30~20:00)	4回(4回)	1名(0名)
計	12回(12回)	5名(7名)

- ◇NPO 相談会参加から設立につながった団体  
・特定非営利活動法人元気っ子児童クラブ

総括  
「新たな団体を立ち上げたい」「運営上の悩みを相談したい」などNPOに関する様々な相談に対応するため、毎月1回相談会を開催している。特に事業を始めるにあたって、どのような組織化をしたらいいかという相談が多く、法人化の必要性やどういった法人が適当か事業内容を確認しアドバイスさせていただいている。また、相談会以外にも随時受付けている。

#### (6) ㊦NPO法人の解散講座

開催日時/場所	講 師	参加者
10月17日(火)10:00~11:30 市民活動拠点アクティブとっとり会議室	県東部振興監職員 鳥取コミュニティシネマ 代表 清水 増夫 氏	4名

総括  
「ミッションを達成した」「任意団体として再出発したい」などNPOに関する様々な理由により解散を検討中の法人や、法人化の必要性やどういった法人が適切かといった、これから立ち上げを検討している方を対象に開催した。  
今後も、必要があれば開催していきたい。

(7)生活支援ボランティア交流会(年1回×3ブロック)計3回

ブロック名	開催日時/場所	テーマ/ゲスト	参加者
西部	7月10日(月)13:30~15:00 鹿野町老人福祉センター	「支え愛のまちづくり」をめざした地域の取組み ゲスト:城北地区社協 コーディネーター橋本京子氏	21名
南部	10月27日(金)13:30~15:00 佐治町老人福祉センター	地域登録ボランティアの取組み ゲスト:用瀬町SOS隊 事務局 金谷達美氏	4名
東部	2月7日(金)13:30~15:00 市民活動拠点アクティブとっとり会議室	とっとり こども食堂の取組み ゲスト:中央人権福祉センター 小出 真一氏	9名

総括  
地域課題の中から始まった特徴的な活動事例の実践発表や参加者同士で日頃の取組みについて情報交換を行う交流会として 27年度から各ブロックで開催している。各地域での助け合い活動の参考にしていただける内容であったと感じている。“交流会”という名称が参加者にとって、内容がわかりにくいということがあり“研修会”にあらためて今後もテーマを検討し、継続して開催したい。

8 各種ボランティア・NPO・市民活動の育成強化・支援協力

- (1)市民活動団体助成金情報誌発行(毎月1回 20日発行)  
(2)市民活動団体のための助成金相談会(年24回)講師:センター職員  
センター開催(月2回) 場所:市民活動拠点アクティブとっとり会議室

\* ( )は前年度

開催時間帯	回数	参加者
午前の部(10:00~11:30)	6回(6回)	4名(3名)
午後の部(13:30~15:00)	6回(6回)	1名(3名)
夜間の部(18:30~20:00)	12回(12回)	6名(6名)
計	24回(24回)	11名(12名)

- ◇ 助成金相談会参加から申請につながった団体
- ・県社協ボランティア・市民活動助成…2団体  
(のばなの会、絵本の読み聞かせぞうさんの会)
  - ・市社協ボランティア活動基金助成…2団体  
(城北ファミリーバンド、鳥取コミュニティシネマ)
  - ・トットリズム推進補助金…1団体(世界ダウン症デイ実行委員会)



- ・あいおいニッセイ同和損保プログラム・・・1団体  
(当事者と支援者の組織 言語障がい自助グループひばり会)

総括

予約制のため効率的に対応できている。助成金に関する様々な情報提供や申請書類作成のサポートも行っている。相談日の相談者は少ないが、希望者の要望により相談日以外にも随時相談を受付けている。

(3) 鳥取市市民まちづくり提案事業助成金(市民活動促進部門)

まちづくり、福祉、子育て、地域文化・芸術・スポーツ、防犯・防災、環境、人権、農林、観光などの地域の課題解決や活性化のために行う取り組みで、不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与する事業に対し助成する。

《募集条件》

- ・対象団体:市民活動拠点アクティブとっとり登録団体
- ・助成金コース/助成額(助成率)
  - 【スタート型】(創造的な市民活動事業)  
上限 10 万円(補助率 10/10) 設立後 3 年未満の団体、1 団体 1 回限り
  - 【ステップアップ型】(公益的な自主事業)  
上限 20 万円(補助率 4/5) 設立後 1 年以上の団体、1 団体 3 回まで
- ・募集期間:平成29年4月3日(月)～5月10日(水)

①鳥取市市民まちづくり提案事業助成金審査会

開催日時	申請団体/採択団体 * ( ) 前年度
5月29日(月)9:00～12:00 市民活動拠点アクティブとっとり会議室	①スタート型 0(1)団体/0(0)団体 ②ステップアップ型 4(10)団体/4(7)団体 合計 4(11)団体/4(7)団体

②市民まちづくり提案事業助成金(市民活動促進部門)助成金交付団体

コース	団体名	事業名	事業概要	交付決定額
	鳥取県東部手話サークル連絡協議会	手話落語公演会	手話落語を楽しんで目にすることにより手話を身近に感じてもらい、手話を学ぶきっかけ作りや聴覚障がい者理解の促進、手話普及へとつなげていく。	139,000 円
ステップアップ型	困り感を抱える子を支援する親の会/らっきょうの花	発達障がいへの理解・啓発事業(らっきょうの花 設立10周年記念フォーラム)	発達障がい成年への学びや生活を中心に、当事者や家族の思いを伝え、益々の理解・啓発、本会活動の推進を目指し、記念フォーラムを開催する。	200,000 円
	アモーレ鳥取ボヌッチの会(イタリアの会)	弓場徹(声楽)・松浦ふさ代(チェロ)ジョイントコンサート	弓場氏、松浦氏それぞれのソロ、歌とチェロの共演を行う。イタリアと鳥取の親善交流に資する演奏会とし、併せて鳥取の音楽文化の興隆を図る。	200,000 円

特定非営利活動法人 ハーモニカレッジ	コソダテゼミナール	子どもの冒険遊び場を中心として馬とのふれあい体験等を行う。また当団体の子育て支援のこれまでの取組を振り返り、これからのあり方について語り合う場を設ける。	200,000円
-----------------------	-----------	--	----------

**総括**  
 本助成事業の対象団体である市民活動拠点アクティブとっとり登録団体に案内し、制度の周知に努めている。申請にあたっては、書類作成のアドバイスも行っている。本助成事業の活用により団体の基盤強化が図られるとともに本市の市民活動が活性化する取り組みを期待したい。

#### (4) こんにちは!!とりぼら隊訪問事業

センタースタッフ(とりぼら隊)が市民活動拠点アクティブとっとり登録団体の活動拠点等を訪問し、団体の現状や課題、今後の展望などのヒヤリングを行い、団体への支援策や協働への取組を模索する。

○訪問回数・・・2回(ハーモニカレッジ、維新の魁)

**総括**  
 団体の活動を知る良い機会になり、実際の活動拠点で出向くことで団体との関係作りにもつながると感じた。来年度は、もう少し訪問件数を増やして団体の支援へとつなげていきたい。訪問録は、情報紙、フェイスブックなどで情報発信を行った。

## 9 ボランティア・NPO・市民活動団体のネットワーク及び関係機関との連携

### (1) 2017市民活動フェスタ in とっとり

ボランティア・市民活動に関わる多種多様な団体の出会いの場、交流の場を提供することにより団体相互のネットワークの構築を図り、団体間の協働事業の推進と市民のボランティア・市民活動に参加するきっかけ作りを目的に開催する。

○日時:11月25日(土)13:00~15:30

○場所:高齢者福祉センター

○参加者:約360名

○参加者アンケート、参加者団体アンケート集計結果・・・【資料4】

○実行委員:7名

委員長	竹内房男(山王さん周辺活性化協議会)
副委員長	長岡和好(サークル★手話TOMO)
委員	安部徳子(桑の実会) 岡嶋睦夫(湖山池応援団) 中川政雄(災害支援ボランティアグループコスモス) 瀧山浩恵(スペシャルオリンピックス日本・鳥取) 西尾靖子(鳥取市協働推進課)

### 【実行委員会の開催状況】

回	開催日時	出席者
1	7月19日(水)9:30~11:30	6名

2	9月13日(水)9:30~11:30	7名
3	11月2日(木)9:30~11:30	7名
4	12月13日(水)9:30~11:30	6名

(2) ボランティア・NPO 交流サロン「とりぼらカフェ」

毎回テーマを決め様々な課題、問題について活動団体、関係機関、一般市民が気軽に話し合える場を提供し、団体の活性化や団体相互のネットワークの構築を図るとともにボランティア・市民活動の推進することを目的に開催する。

開催日時/場所	テーマ(内容)	参加者
7月28日(金)13:30~15:30 さわやか会館 第2会議室	「防災について考えてみよう」 ゲスト:倉吉市社会福祉協議会 地域福祉課長 西田ひろみ 氏	19名
11月6日(月) 15:00~16:30(1部) 19:00~20:30(2部) 市民活動拠点アクティブとっとり	「市民活動フェスタ参加団体説明会&交流会」	36名
1月27日(土)10:00~12:30 さわやか会館 多目的室	2018「わいわい交流会」	15名

総括

7月に開催した「防災」をテーマとした交流サロンは、登録団体や関係機関など様々な立場の方が参加し、倉吉の震災の状況を聞き、それぞれが身近な問題として考える良い機会となった。また、11月の企画は、フェスタ参加団体交流会として開催し、事前に交流を深め、フェスタに向けて、機運が高まる交流会となった。1月のわいわい交流会では、茶話会形式による蜜な情報交換の場として開催し、団体同士の新たな出会いやつながりを深める機会となった。今後も様々なテーマ、方法でつながりの場を作っていきたい。

(3) イベント情報配信サービス

団体のイベント情報をはじめ、センターや関係機関からのお知らせ、助成金情報などを定期的にメール配信する。

○配信日 毎月第2・4水曜日

○配信先 市民活動拠点アクティブとっとり登録団体(100団体配信)

(4) 市民活動団体への電子メール事務連絡の活用

## 10 総合学習、社会貢献活動への支援・協力

(1) 活動プログラムの開発

(2) 「社会貢献活動推進パンフレット」

## 11 各種会議・研修等・関係機関への参加

(1) 県社会福祉協議会関係

- ・ボランティア体験事業事前説明会(7月1日)
- ・市町村ボランティアセンター連携強化会議(8月9日、2月19日)
- ・ボランティアコーディネーター養成研修(10月2日)
- ・県ボランティア・市民活動センター運営委員会(10月16日、3月6日)
- ・ボランティアコーディネータースキルアップ研修(12月19日)

- ・県ボランティアセンター強化方策検討会(1月31日)
- (2)とっとり県民活動活性化センター関係
  - ・とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム審査会(7月31日)
  - ・社会人・若者ボランティア(プロボノ)推進事業審査会(7月31日、8月2日)
- (3)その他
  - ・農山村ボランティア事務局運営受託者選考委員会(2月27日)